

国が進める地方創生に歌志内市では以下のように取り組んでいきます。

## 人口ビジョン

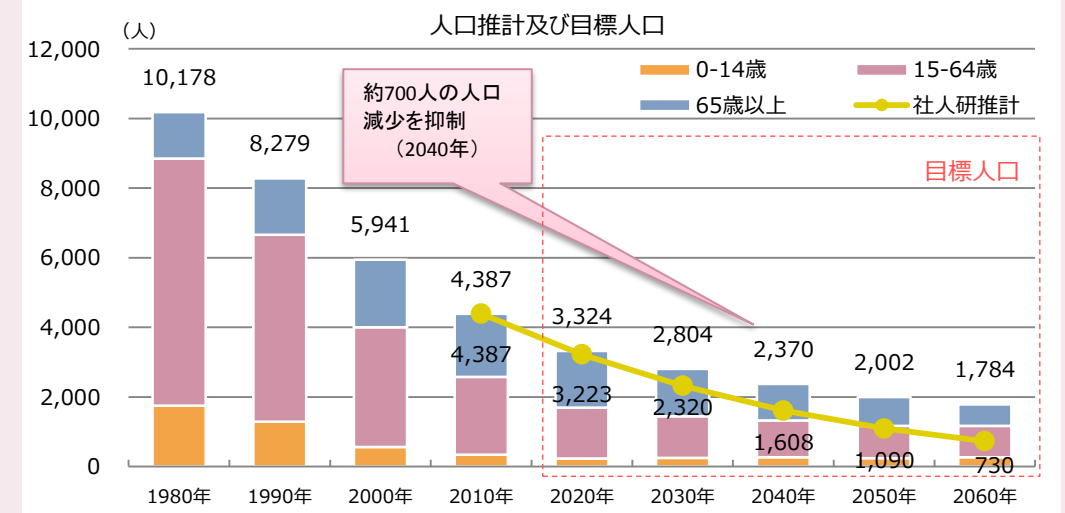
人口ビジョンでは、本市における人口の現状を踏まえ、今後目指すべき将来の方向と将来展望を示しています。

### [本市の現状]

- 石炭産業に代わる雇用確保が進展せず人口減少
- 若年層の雇用の場が確保できていない
- 中高生の進学・就職による転出が常態化し、生産年齢人口減少
- 20～30代の未婚率が上昇し出生率を下げている
- 買物等の商業、サービス業等の産業が後退して日常生活が不便に

### [将来展望]

- ①合計特殊出生率を向上させます
- ②2020年以降の転出と転入の差をゼロとします
- ③雇用の拡大を図り、移住を促進します
- ④子育て世代の移住促進を強化します



国立社会保障・人口問題研究所の推計手法に基づく人口推計では、2040年に1,608人(2060年に730人)と推計されますが、出生率の向上、転出の抑制、積極的な子育て世代の移住促進を図ることにより、将来の目標人口を2040年に2,370人(2060年に1,784人)とします。

## 総合戦略

総合戦略では、人口ビジョンで示した人口の将来展望・人口目標の達成のために取り組むべき具体的な戦略を定め、実現を目指します。

### 1 歌志内ならではの魅力ある産業をつくり、雇用を確保する

地域資源を活かした産業創出や小さなコミュニティビジネス等の創出を促進し、市外からの人材や観光客の呼び込みを図ります。

[基本目標] 新規創業件数：5件以上(5年間(H27～H31))

観光入込客数：5%以上(H31年)

- [主な施策]
- ①地域資源を活かした産業・雇用の創出
  - ②コミュニティビジネス等の創出



〈まちの目指すべき姿〉  
オンリーワンの子育てと  
教育による人づくりを大切にするまち

### 2 若者や子育て世代が定住しやすい環境をつくる

子育て世代向けの仕事・住宅・子育て支援など総合的に定住環境を整えていきます。

[基本目標] 20～44歳人口の社人研推計との比較：24人増

- [主な施策]
- ①移住促進策
  - ②居住環境対策
  - ③大学との連携による人材育成等
  - ④若者・子育て世代の雇用の確保

### 3 子どもを産み、育てやすい環境をつくる

“子育て応援タウン”として充実した子育て・教育の実現と、女性の負担にならないような地域社会をつくりまします。

[基本目標] 合計特殊出生率：1.40

0～14歳人口：231人(H32年)

- [主な施策]
- ①オンリーワンの子育て・教育の実現
  - ②結婚奨励策
  - ③出産応援策



### 4 乳幼児から高齢者まで安全で安心して暮らせるコンパクトなまちをつくる

本市の小規模な人口規模に対応したコンパクトなまちづくりを進めます。

[基本目標] 小さな拠点施設の設置箇所：2箇所(H31年)

空き家件数：10%減(H31年)

- [主な施策]
- ①特色ある魅力的な小さな拠点の形成
  - ②スリムな市街地への再編

## 戦略ごとの主な施策と事業内容(一部抜粋)

### 戦略の柱1 歌志内ならではの魅力ある産業をつくり、雇用を確保する

- ① 地域資源を活かした産業・雇用の創出  
宿泊・飲食・物販・体験等の産業育成、1次産業の強化、6次産業化事業の拡充・創業支援、プロモーションビデオの制作、フォトコンテストの実施 等
- ② コミュニティビジネス等の創出  
元気な高齢者・主婦等への事業化教室などの開催、活動場所の提供や家賃等の助成支援、コミュニティビジネス相談窓口の設置、起業化等助成制度の確立・支援 等

### 戦略の柱2 若者や子育て世代が定住しやすい環境をつくる

- ① 移住促進策  
北海道や空知地域など、広域的な連携も視野に、HP・パンフレットなどの制作・充実、ちょっと暮らし体験推進事業、大都市圏における移住キャンペーン、空き家等情報登録制度(空き家バンク)、地域おこし協力隊制度の活用による定住化 等
- ② 居住環境対策  
子育て世代向け戸建て公的住宅の提供、民間賃貸住宅の建設費助成制度の創設、住宅取得等奨励金事業、住宅改修促進助成事業 等
- ③ 大学との連携による人材育成等  
学生のコミュニティワークの受け入れ、幼稚園と大学との連携による英語教育の推進 等
- ④ 若者・子育て世代の雇用の確保  
中小企業振興保証融資制度、産業開発促進事業、誘致企業向け住宅、女性労働相談窓口 等

### 戦略の柱3 子どもを産み、育てやすい環境をつくる

- ① オンリーワンの子育て・教育の実現  
認定こども園の開設、子育て支援センターの開設、公的学習塾の開設、小学生の英語学習の強化、子育て支援事業(保育時間延長、保育料見直し)、国際教育の充実事業、スキー学習事業、社会見学などのバス移動無料事業、ひよこスクール(親子教室)の開催、インフルエンザ予防接種の無料化、子ども医療費助成事業、高等学校等就学支援事業、遠距離通学費補助事業、補助教材費補助事業、学校給食費補助事業、情報化社会に対応できる人材育成 等
- ② 結婚奨励策  
広域連携による婚活イベント等の開催、新居・入居(賃貸)助成金等支給の検討 等
- ③ 出産応援策  
おむつ処理用ごみ袋の配布(3歳未満)、妊婦面接指導、妊婦訪問、出産・育児休業への支援強化、健診・予防接種費用助成事業 等

### 戦略の柱4 乳幼児から高齢者まで安全で安心して暮らせるコンパクトなまちをつくる

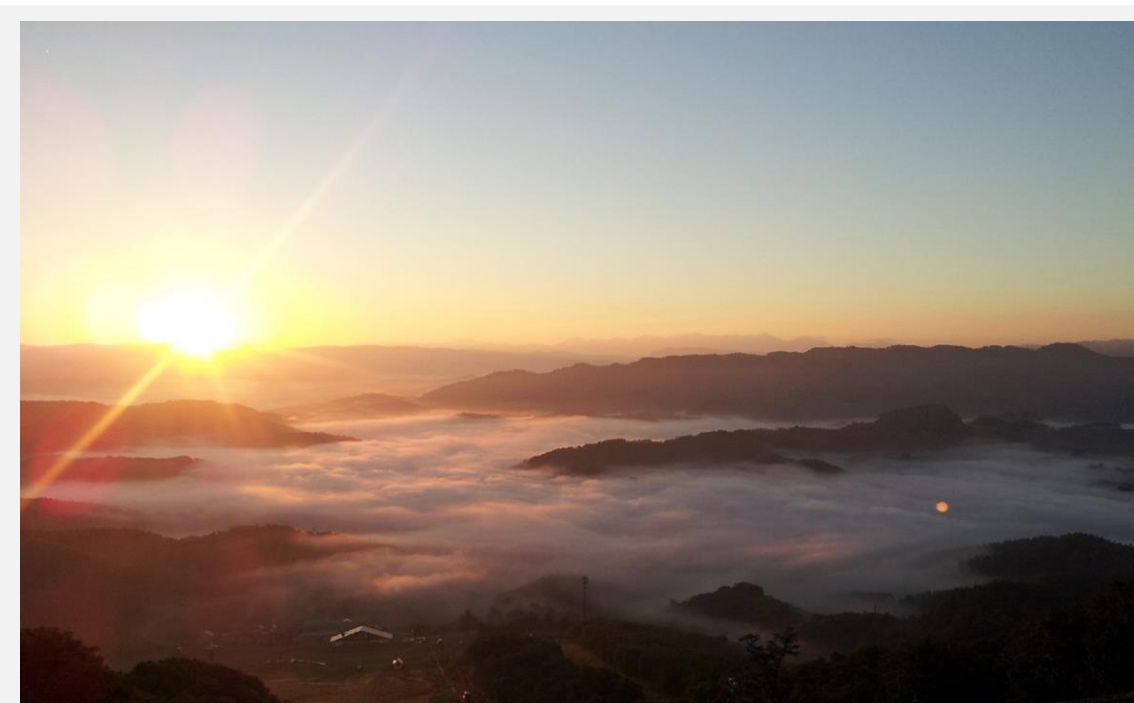
- ① 特色ある魅力的な小さな拠点の形成  
顔となる交流拠点形成、商業・生活サービス・交流などの機能集積、コミュニティ活動の拠点 等
- ② スリムな市街地への再編  
住宅地の集約化、暮らしを支える移動システムの導入検討、広域連携による住環境の確保 等

歌志内市まち・ひと・しごと創生

# 総合戦略

—オンリーワンの子育てと教育による人づくりを大切にするまち—

## 〈概要版〉



平成28年1月  
歌志内市

[お問合せ先]

歌志内市総務課庶務企画グループ

電話：0125-42-3212

FAX：0125-42-4111

電子メール：kikaku@city.utashinai.hokkaido.jp

URL：http://www.city.utashinai.hokkaido.jp